

【マンガでわかる!】

CRUSHED...

WHY...

WHY...

なぜ、あの人の言葉は  
響かないのか?

～人は「説得」ではなく「納得」で動く～

FLASH!

I SEE!

(TAOISMより)

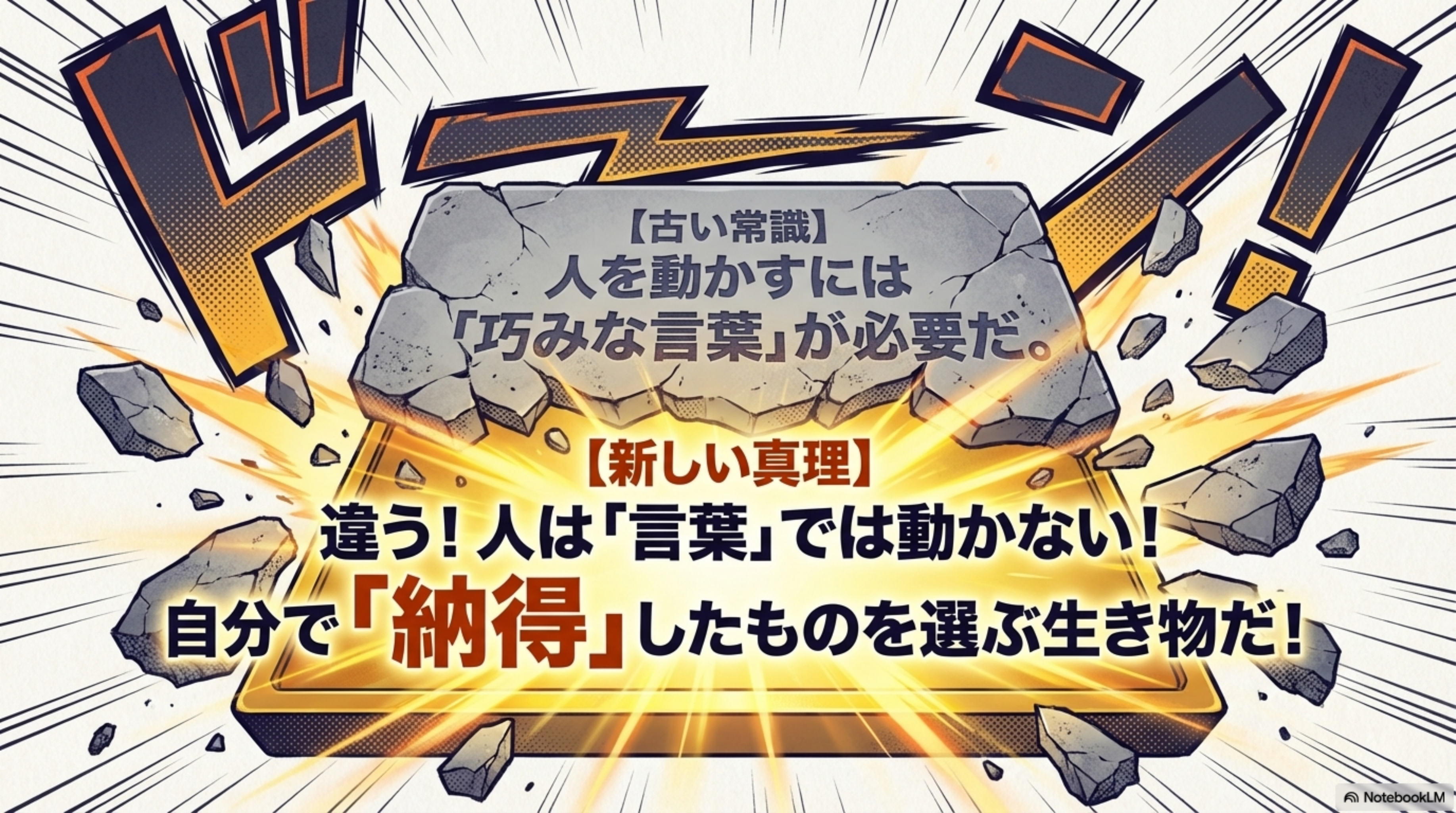


「だから、ロジック的にはこれが最適解で…！」

「うーん、言いたいことはわかるんだけど… (ピンとこないな)」



「あんなに丁寧に説明したのに…」 「ロジックは完璧なはずなのに…」  
なぜ人は動いてくれないの？



【古い常識】  
人を動かすには  
「巧みな言葉」が必要だ。

【新しい真理】  
違う！人は「言葉」では動かない！  
自分で「納得」したものを選ぶ生き物だ！

# 【説得】



↓ 一時的

😡 文句が出やすい

# 【納得】



∞ 長続きする

🛡️ 愛着と責任が生まれる

人は「自分で選んだ」と感じたものに責任と愛着を持つ。説得するな。納得する「状態」をつくれ。

本当の「説得力」の正体。それは話術やテクニックではなく…



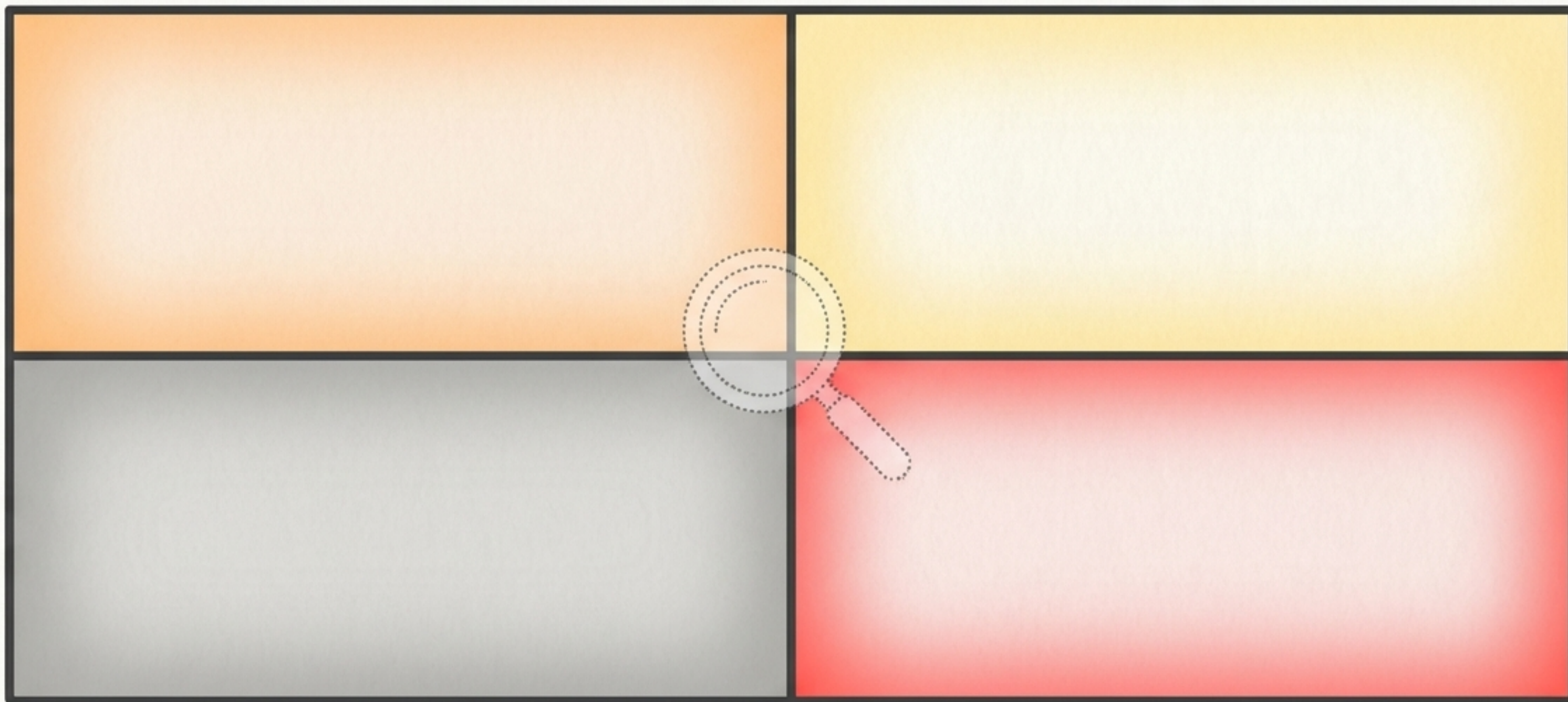
【言っていること】×【成っていること】の『完全一致』である!

# あなたはどこにいる？「一致とズレ」が作り出す4つの状態。

言っていること（言葉）



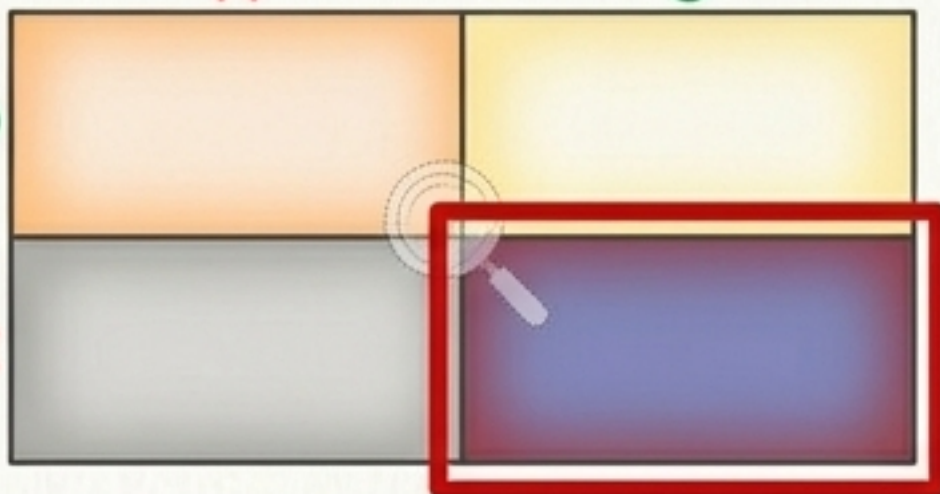
成っている（行動）



言っていること (言葉)



成っていること (行動)



**【有言不実行】：言葉は立派だが、行動が伴わない。**



**ズレが「違和感」となり、信頼が大暴落！**



**【有言実行 / 不言実行】：言葉と現実がピタッと一致、または行動のみで示す。**

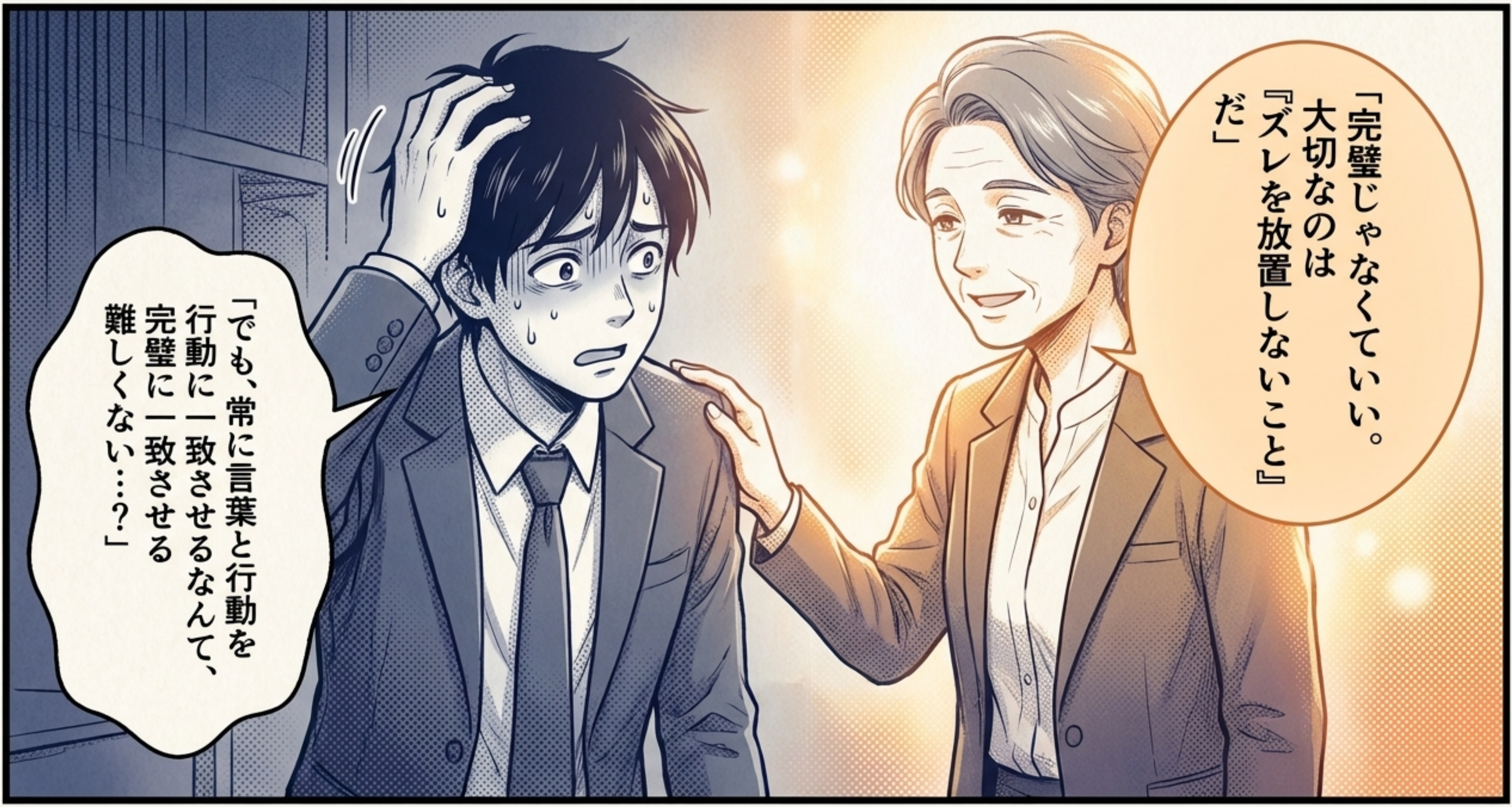


**この「一致」を見たとき、  
人は自然と…  
「納得 (腹落ち)」する!**



**説得力が高まると、「説得」そのものが不要になる。**

言葉で押し切らなくても、相手が自然と選び、お金を払い、関係が長く続く。



「完璧じゃなくていい。  
大切なのは  
『ズレを放置しないこと』  
だ」

「でも、常に言葉と行動を  
行動に一致させるなんて、  
完璧に一致させる  
難しくない…?」

# TAOISM流:言葉と行動のズレを直す「3つのサイクル」。これを回し続ける!

Step 3: 【改善】  
行動を修正する。

ズレの修正

Step 1: 【感謝】  
うまくいったことには  
感謝する。

Step 2: 【謝罪】  
ズレた部分は潔く  
認めて謝る。

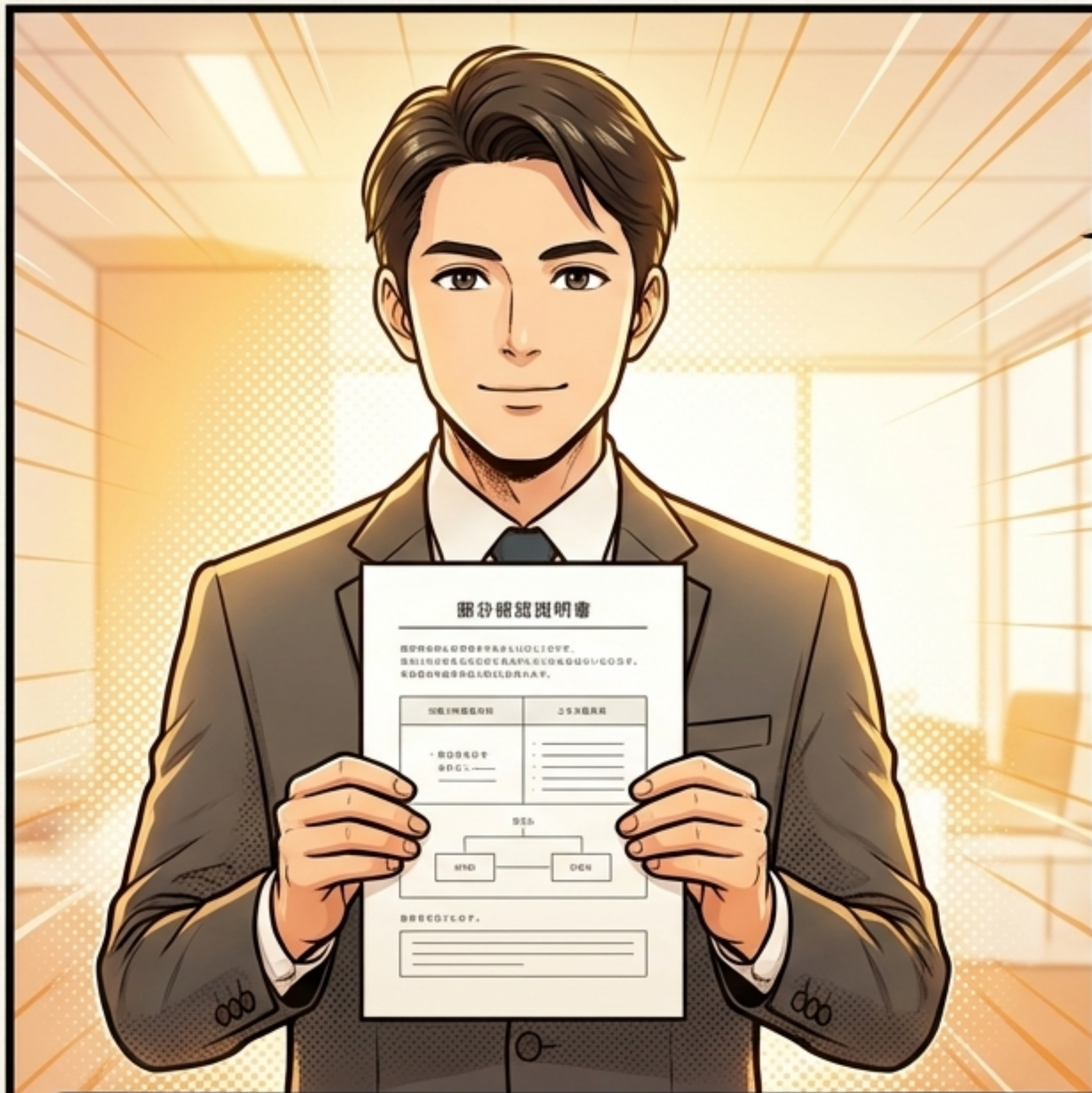
TAOISMは「整える思想」。  
説得力は、  
非日常のプレゼンではなく  
「日常の所作」に現れる。



挨拶もできない人の  
言葉に、重みは宿るか？  
答えはNO。



説得力は言葉ではなく、「積み重ね」で作られる。



「なるほど、腑に落ちました！  
それ、ぜひお願いします！」



日常を整え、言葉と行動を一致させれば…「もう無理に説得する必要なんてないんだ！」

口で無理に押し付ける人ではなく、  
「存在そのもので納得を生む人」へ。  
まずは身近なところから、整えよう。

